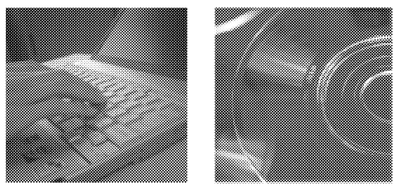
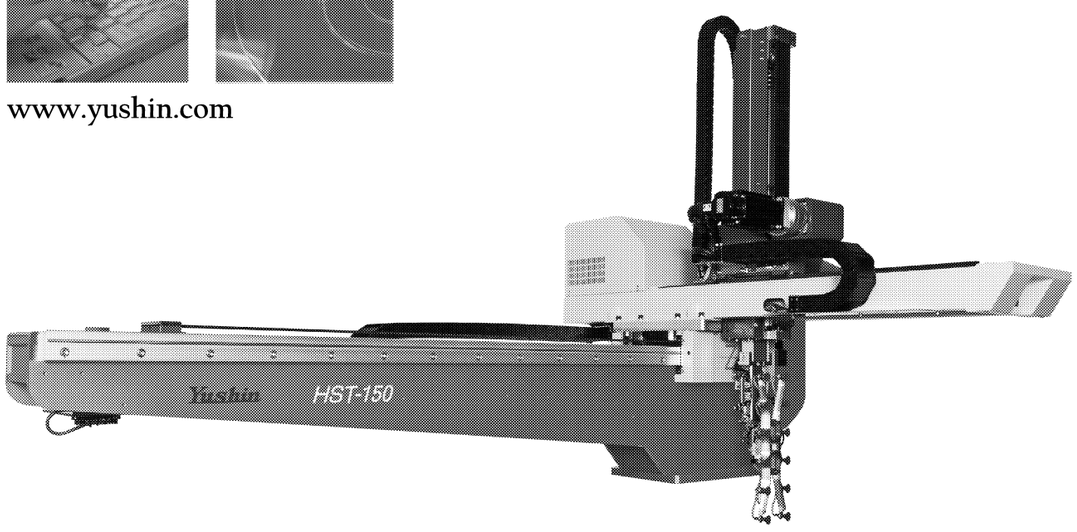
株式会社ユーシン精機

Heartful Technology
Yushin



www.yushin.com



HST series

最適設計※技術を用い機体の軽量高速化 整定時間短縮を実現したお客様の生産性向上に貢献する、プラスチック成形品の取出ロボットです。

※ 最適設計とは、ロボットの機構や高速動作を考慮し、CAE（計算機支援技術）により理論的な最適形状を求める技術です。近年、飛行機や自動車を軽量かつ信頼性の高い構造にするために応用されています。

飾らない銀行
京都銀行
http://www.kyotobank.co.jp/

わが社の〝技物〟

企業紹介ＰＡＲＴ①

村田機械

村田機械は１９３５年創業のＦＡ・ＯＡ機器メーカー。繊維機械、物流システム、ファクトリーオートメーション、クリーンルーム内ＦＡシステム、工作機械、板金加工機に加え、情報通信機器やセンサ・制御機器など事業は多岐にわたる。

13年には制御機器事業部を設立。磁気誘導式センサの技術を生かし「射出成形機用フルクローズド金型制御システム」を開発した。成形機の金型位置を測定、フィードバックし、金型の開き量を精確に制御。品質・歩留まりの向上に直結する。スマートフォン・タブレット部品の高精度・薄肉・軽量化や、自動車部品での金属からエンジニアリングプラスチックへの転換に向け、成形機メーカーに提案を進める。

大阪ガス

大阪ガスの家庭用燃料電池コージェネレーションシステム「エネファーム」の累計販売台数が２０１４年９月３日、３万台を達成した。住宅メーカーや家庭で支持され、販売開始から5年3カ月での達成となる。

二酸化炭素（ＣＯ２）削減効果は年間４万３０００トンで杉の木約３１０万本の植林に相当。最大約２万１０００キロワットの電力ピークカットに役立つという。

「エネファーム」とガスエンジンで発電する「エコウィル」を合わせた同システムは、日本最多の累計11万６０００台の販売となった。技術開発による価格低減、太陽光発電と組み合わせた「ダブル発電」の普及で、快適な暮らしや地球環境に貢献していく。

日新電機グループ

日新電機グループは新エネルギー・環境事業を新しい柱の一つとして成長させていく。中でも、太陽光発電用パワーコンディショナの特長ある新製品が、その成長をさらにけん引している。

今年11月、２５０キロワット屋外形パワーコンディショナでは国内初となる直流集電機能を内蔵した新型器を発売する。従来器内部の機器配置の最適化を図り、製品の外形寸法を変えることなく集電機能内蔵を実現。本器を採用すれば集電盤の据え付け・工事も不要で、大幅な効率化が望め、施工期間の短縮と建設コストの削減が可能となる。「ＳＯＬＡＲＰＡＣＫ®」シリーズの販売を強化することでメガソーラーをはじめとする再生可能エネルギーの普及に貢献する。

トクデン

トクデンは誘導発熱ジャケットロールのトップメーカー。過熱蒸気発生装置「ユーティリティパワー・スーパースチーマー（ＵＰＳＳ）」は変圧器ノウハウを応用。最高７００度Ｃの過熱蒸気を発生、マイナス1度Ｃの高精度な温度制御を行う。熱効率95％以上の省エネ効果に加え、従来機種の市場価格と比較して大幅な低価格化を実現した。食品の焼成や乾燥、除菌、リサイクルや塗工後乾燥、表面改質など多方面から注目されている。

中周波誘導加熱技術を用い、液体や金属を高精度に加熱する「ＩＨポット」は釜加熱のほかバレルやリング、金型の製作、流体加熱などに用いられる。金属の溶解や還元、殺菌など多様な用途で効率生産に役立つ。

京セラ

京セラはファインセラミックスの技術を核に、さまざまな領域に事業を拡大してきた。現在ではファインセラミック製品、各種電子部品、太陽電池などの部品事業に加え、スマートフォンやドキュメント機器といった機器事業まで幅広い事業をグローバルに展開している。関連会社は２０１４年３月末時点で世界各国に２３０社、従業員は約７万人に上る。

京セラグループは、今後の高い成長が見込まれる「情報通信市場」「環境・エネルギー市場」「自動車関連市場」「医療市場」を重点市場としてとらえ、グループの総合力を結集し、積極的に事業を展開することで一層の成長を目指す。

魁半導体

魁半導体は「人」「技」「物」で三つ星を目指す企業だ。「期待を超える」「チームワーク」「人間力を磨く」を行動指針とし、社員ひとり一人の成長とともに飛躍し続ける企業を目指す。

「スピーディー」「コンパクト」「斬新」な独自技術で、短納期の要望に応え、コンパクト化技術でコスト低減を実現。さらに粉体の一括処理が可能な回転式真空プラズマ装置やチューブ内壁の処理が可能なチューブ内壁型大気圧プラズマなど、独自の斬新な技術でさまざまなニーズに応える。

設計から製造、販売まで一貫でてがけ、要望に合わせたカスタマイズなど、柔軟な対応が可能であることも魁半導体の強みだ。

ユーシン精機

ユーシン精機は射出成形機の取り出しロボットのトップ企業。グローバルでのサポート力でも定評があり、海外販売比率も7割に達する。中期的に売上高３００億円を目指す。国内だけでなく米国やアジアでも高いシェアを持ち、最近では欧州市場の攻略にも本格的に乗り出している。

同社の強みは取り出しロボットそのものに加えて、ゲートカットやカメラ検査、成膜など後工程を含めた提案力にある。２０１３年に完成したテクニカルセンターでは、半導体や医療関係の特注機の開発、生産を強化。さらに本社工場を拡張するための移転先も確保しており、16年度にも新本社を完成させる計画だ。

太陽精機

太陽精機は多品種小ロットに適した製本システムメーカー。オンデマンド製本機では世界シェア8割と圧倒的な存在だ。機械のマニュアルなど小ロットの製本を強みとするが、最近では出版業界でもオンデマンド化が進展。文庫本や雑誌などでも同社の製本システムの採用が進んでいる。

同社システムは紙を折り、ページをそろえ、ノリやホッチキスで表紙をつけ、断裁するという一連の製本工程を自動化。前工程の印刷機メーカーとの連携も密接で、一連のシステムとして売り込むことも多い。機械設計から電子技術、ソフトウエアの開発から、部品加工や生産技術まで一貫して自社で担い、最先端分野に乗り出している。

内外特殊エンジ

内外特殊エンジは繊維加工機械や各種省エネ装置、小型風力発電などを製造販売している。その中でも、ボイラの省エネ化を実現する蒸気圧力調整器「バイソンサイクロン」の販売が好調だ。これに発電機能を搭載した「バイサイクロン・ジェネレーター」は、第５回ものづくり日本大賞の優秀賞を受賞している。

バイソンサイクロンはボイラの蒸気から水分を減らし、過熱気味の乾き蒸気に改質し配管途中でのドレン（凝縮水）発生による損失を低減。燃料費を15―20％削減でき、繊維や化学、食品、製紙工場などで導入が進む。再生可能エネルギーにも取り組み、太陽光と蓄電池を組み合わせた風力発電機を開発している。

京都の〝☆☆☆（ほしみっつ）〟

NKEでは、お客様に『自動化』をご提供することで、現場で働く人々がより付加価値の高い仕事に携われるようご支援いたします。

NKE株式会社
http://www.nke.co.jp/
〒617-0828
京都府長岡京市馬場図所27番地
フリーダイヤル 0120-51-5651
伏見工場 075-931-2731
さいたま事業所 048-797-9671
名古屋営業所 052-322-3481
京都営業所 075-924-3293
本社工場 075-955-0071

MIYAKI ELECTRIC.MFG.CO.,LTD.

進化する宮木の防爆 IP カメラ

株式会社 宮木電機製作所
本社 〒621−0013 京都府亀岡市大井町並河3丁目16番18号
東部営業所 〒230−0051 横浜市鶴見区鶴見中央5−4−10ベルス・ベイサイド
名古屋営業所 〒460−0013 名古屋市中区前津2丁目1−25 大月ビル
西部営業所 〒604−8431 京都市中京区西ノ京原町99番地
http://www.miyaki-elec.co.jp